

フェンダーガーニッシュ type-X 取付要領書

| 車名 : ジムニー JB64系 | 年式 : 18.07- | 適合 : ALL |

このたびは、ジャオスの商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
本書は「フェンダーガーニッシュ type-X」の取り付けについて記載してあります。
商品を取り付けるまえに必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。

商品の取り付けには危険を伴う場合がございますので、専門知識を有する自動車用品販売店
または自動車整備工場での取り付けを推奨します。



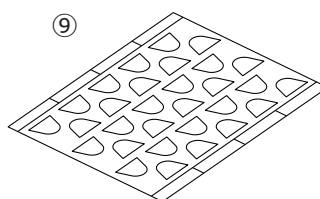
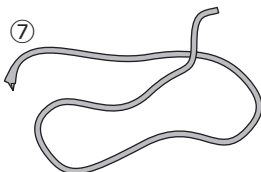
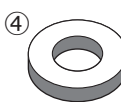
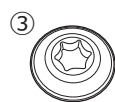
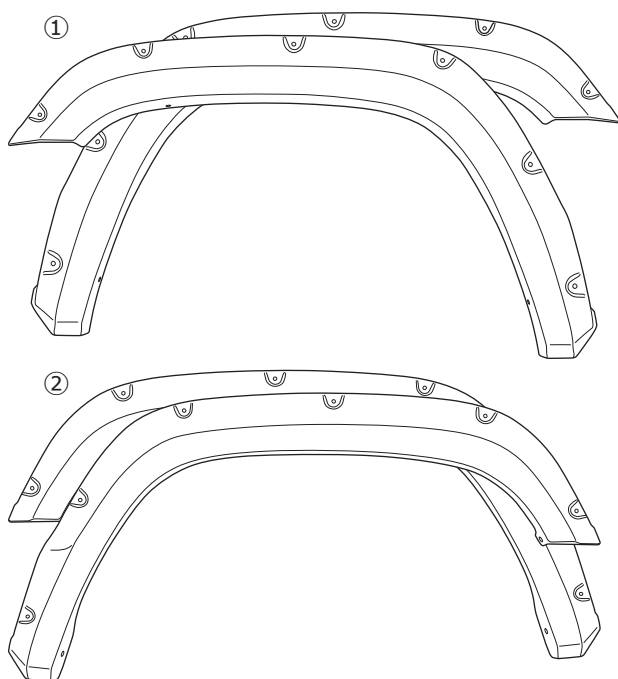
商品の取り付け完了後、本書を必ずお客さまにお渡しください。



取付参考時間 : 約3.0~3.5時間

構成部品

※商品を取り付けるまえに商品の状態（破損や故障）と付属品の有無をご確認ください



■ 取り付けに必要な工具

- ☐ 一般工具 ☐ ドリル ☐ やすり ☐ カッターナイフ ☐ マーカーペン ☐ タッチアップペイント ☐ 軍手
☐ 保護シート ☐ 保護テープ ☐ 養生テープ ☐ マスキングテープ

No.	品名	数量	No.	品名	数量
①	フェンダーガーニッシュ（フロント／左右）	各1	⑥	スピードナット	4
②	フェンダーガーニッシュ（リヤ／左右）	各1	⑦	エンドモール（両側両面タイプ）	1
③	ダミーボルト	24	⑧	パッドモール	1
④	ゴムワッシャー	8	⑨	型抜き両面テープ（1シート30枚）	30
⑤	タッピングスクリュー	8	⑩	PACプライマー	1

取り扱い上のご注意

この取扱要領書で使用している表示の意味と内容

-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります

取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。

安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。

取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
- 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対しての回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
- 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品はご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 www.jaos.co.jp/support/policy ▶



未塗装品の塗装について



注意

塗装をするまえに必ず取り付け確認を行ってください。

塗装後の返品・交換はお受けすることができません。

膜厚が厚い特殊な塗装は製品を変形させるおそれがあるためご注意ください。

1. 塗装面の清掃・脱脂を行い、汚れや油分を取り除きます。
2. サンディング処理後、プライマー塗装を行います。
3. 上塗り塗装後、十分に乾燥させます。

本製品を塗装する際は乾燥温度を70℃以下で行ってください。

乾燥温度を70℃以上に上げると製品に変形や割れが発生しますので十分注意してください。

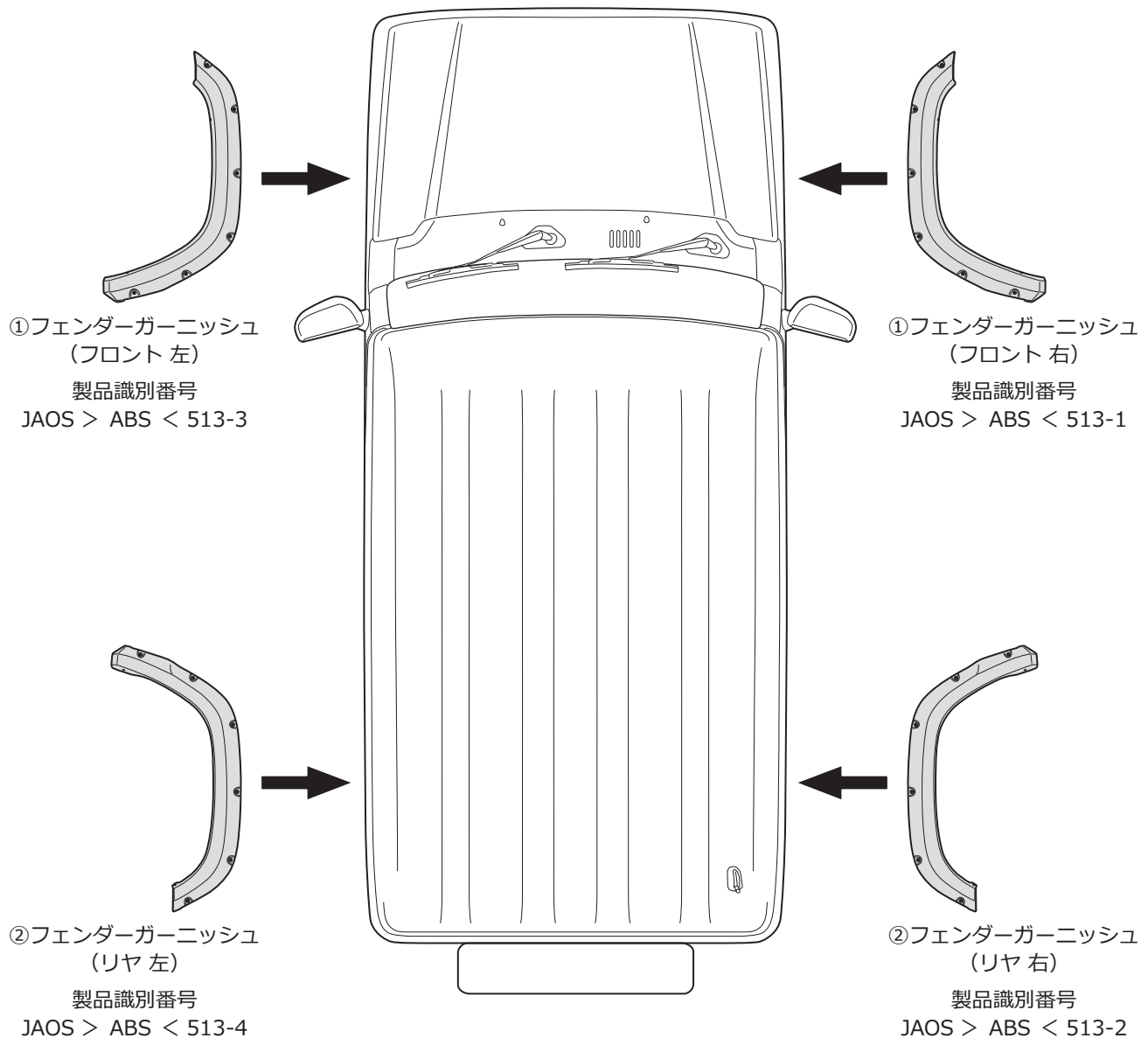
強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。

フェンダーガーニッシュ①（フロント／左右）

フェンダーガーニッシュ②（リヤ／左右）

※塗装済みの商品は必要ありません

取り付け位置の確認



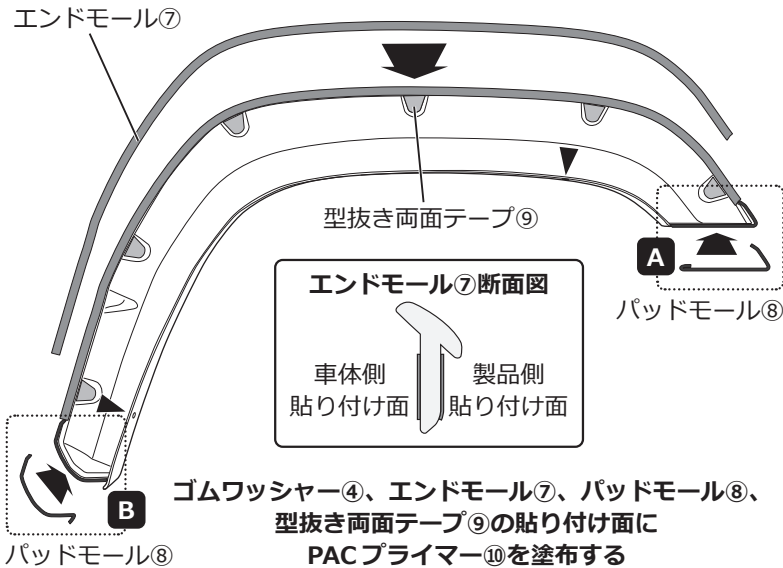
取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー ●数字は作業の順番を示しています

1. フェンダーガーニッシュの取り付け準備

フロント側

左側図示 ※右側も同様 ▼ ゴムワッシャー④貼り付け (2箇所)



□図を参照し、ゴムワッシャー④、エンドモール⑦、パッドモール⑧、型抜き両面テープ⑨の貼り付け面に、PACプライマー⑩を塗布します。

※ PACプライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。

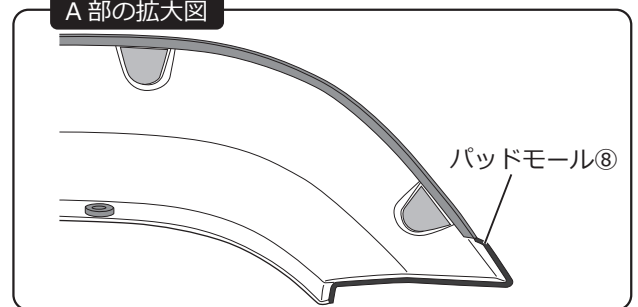
□図を参照し、ゴムワッシャー④、エンドモール⑦、パッドモール⑧、型抜き両面テープ⑨を貼り付けます。



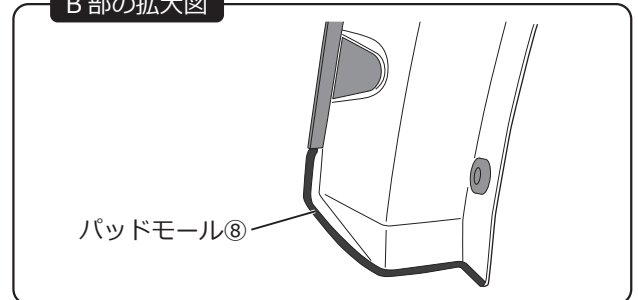
注意 プライマーはこのあとの作業でも使用します。揮発性が高いため、すみやかに袋に戻し保管してください。

エンドモール⑦の貼り付け面を間違えないよう注意してください。

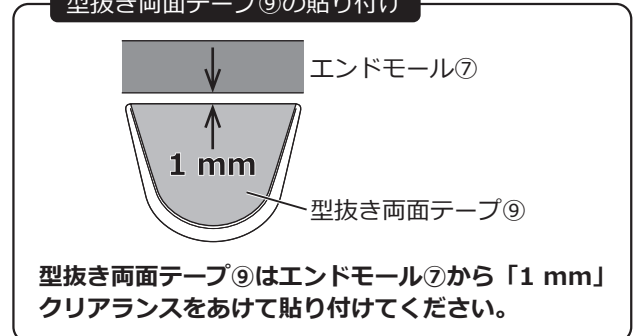
A 部の拡大図



B 部の拡大図

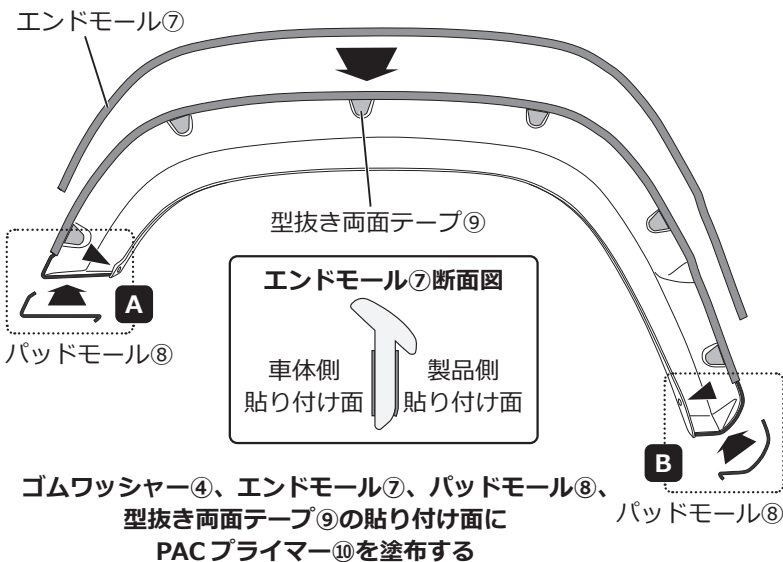


型抜き両面テープ⑨の貼り付け



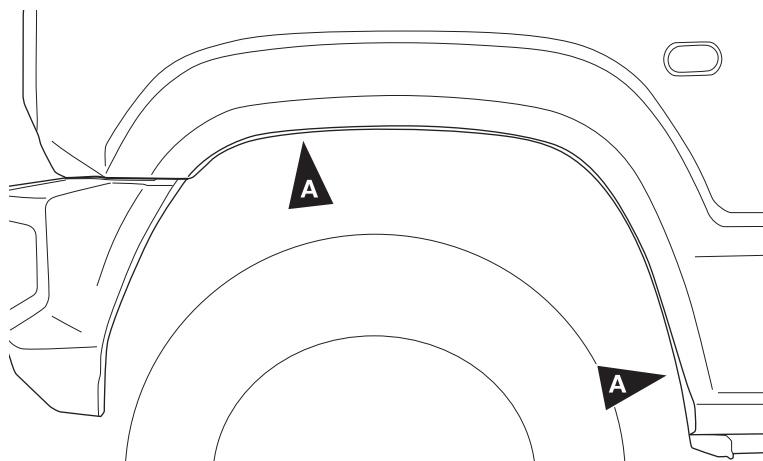
リヤ側

左側図示 ※右側も同様 ▼ ゴムワッシャー④貼り付け (2箇所)



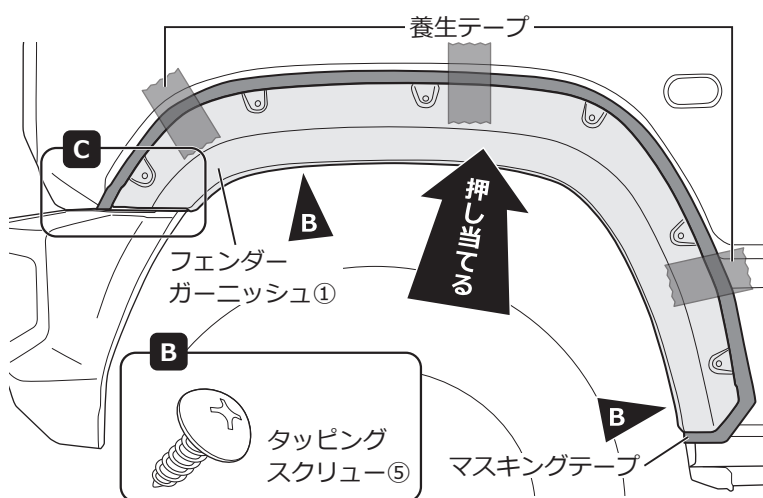
2. フロント側の取り付け準備

左側図示 ※右側も同様



- 車両からインナーフェンダーを取り外します。
- 図示A部にスピードナット⑥を取り付けます。
- インナーフェンダーをもとに戻します。

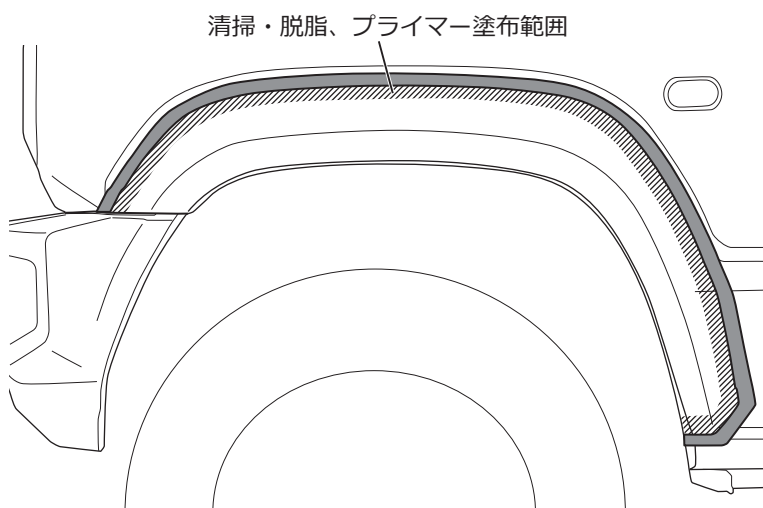
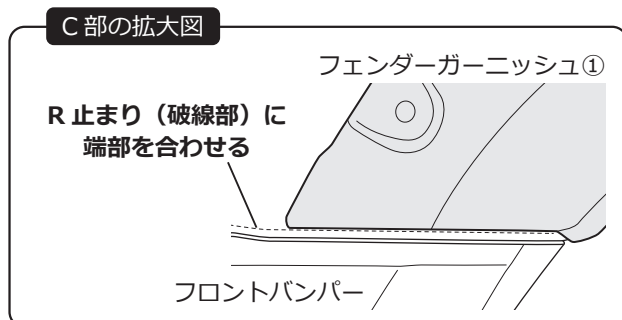
アドバイス 図示A部から取り外した純正クリップは使用しません。



- フェンダーガーニッシュ（フロント）①をクォーターにあてがい、養生テープで固定します。
- 図示B部をタッピングスクリュー⑤で仮締めします。

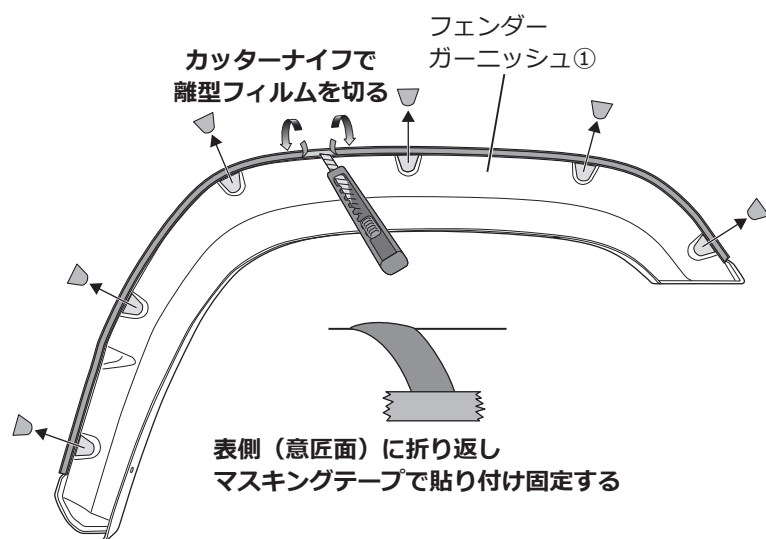
アドバイス 円弧、意匠面を必ず揃えてください。
図示C部はフェンダーガーニッシュ①の端部をクォーターパネルのR止まり（破線部）に合わせてください。

- 取り付け位置をマスキングテープで図のようにマーキングします。
- 図示B部からタッピングスクリュー⑤を外し、フェンダーガーニッシュ（フロント）①をいったん取り外します。



- フェンダーガーニッシュ（フロント）①の両面テープ接着面を清掃・脱脂し、汚れや油分を取り除きます。

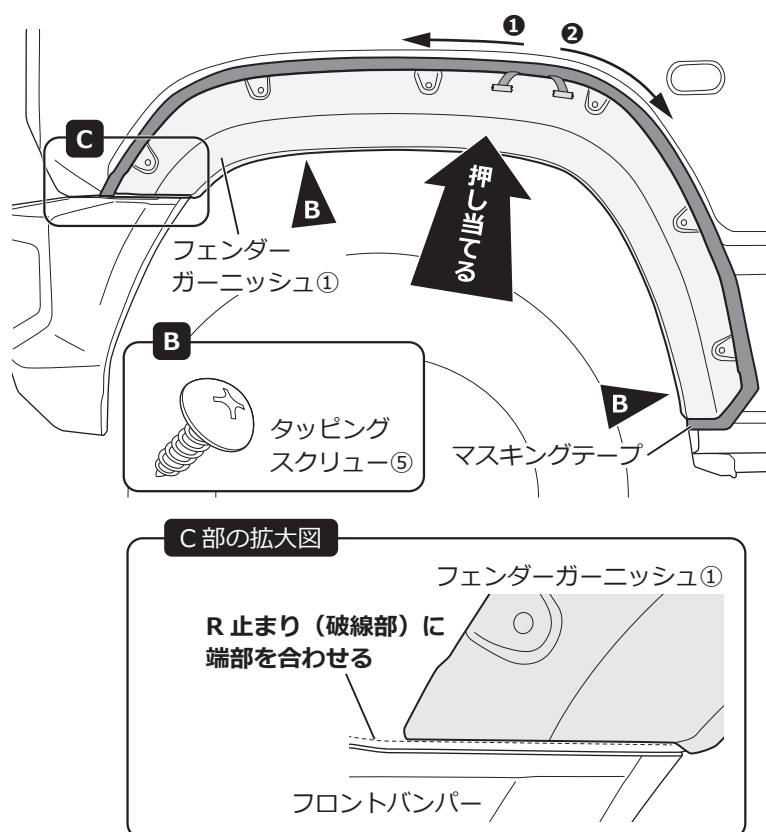
左側図示 ※右側も同様



- 製品ウラ側エンドモール⑦の両面テープ離型フィルムを矢印の方向に一部はがして表側（意匠面）に折り返し、マスキングテープで貼り付け固定します。

アドバイス | ダミーボルト台座部の離型フィルムはすべてはがしてください。

3. フロント側の取り付け



- マーキングに合わせてフェンダーガーニッシュ（フロント）①をクォーターパネルにあてがい、図示B部をタッピングスクリュー⑤で仮締めします。

アドバイス | 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

図示C部はフェンダーガーニッシュ①の端部をクォーターパネルのR止まり（破線部）に合わせてください。

注意 | ダミーボルト台座部周辺の接着面が貼り付きやすいため、あてがう際は慎重に作業を行いマーキングの位置に合わせてください。

- 上下左右のバランス、隙、穴位置など取り付け状態を確かめ、エンドモール⑦の両面テープ離型フィルムを図の順に引き抜き圧着します。

- 仮締めしていたタッピングスクリュー⑤を本締めします。

- マスキングテープをはがします。

アドバイス | 作業環境の温度が20℃以下の場合、両面テープの接着力が著しく低下します。両面テープや接着面をドライヤーなどで温めてから作業を行ってください。

両面テープの圧着は49 N (5 kgf) 以上[車が少し揺れる程度]の力で行ってください。

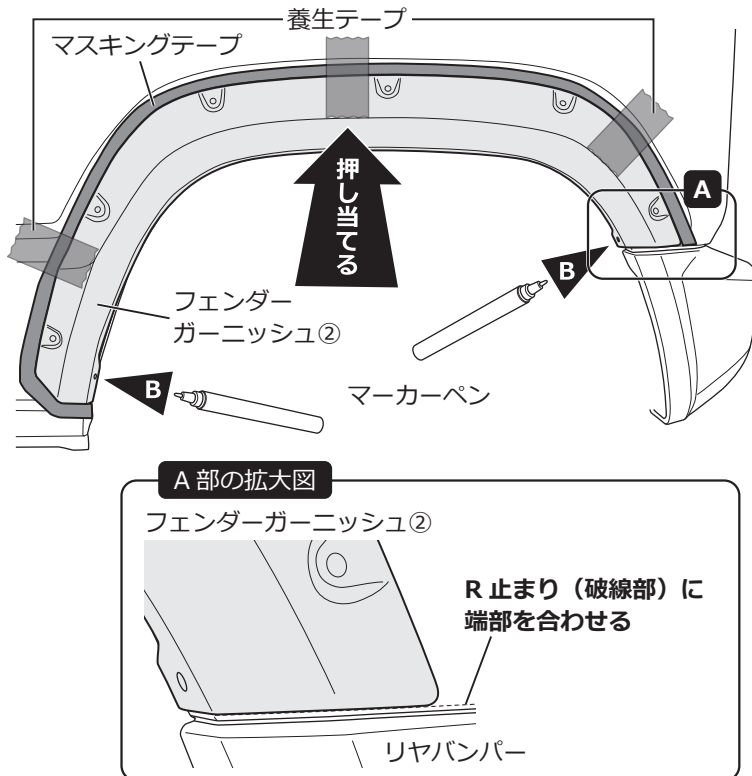
両面テープの圧着は手で押すように行ってください。こするように圧着するとキズが付く可能性があるため注意してください。

注意 | 離型フィルムは必ず図の順に引き抜いてください。順番を間違えると十分に接着することができず、浮きやはがれ、脱落などの原因になります。

両面テープは接着力が安定するまで最低3時間程度必要です。取り付け完了後は車両の移動による強い振動や風圧に注意し、力を加えたり洗車や雨による水がかからないようにしてください。

4. リヤ側の取り付け準備

左側図示 ※右側も同様



- 作業スペースを確保ため、車両からタイヤ・ホイールを取り外します。
- フェンダーガーニッシュ（リヤ）②をクォーターパネルにあてがい、養生テープで固定します。



アドバイス 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

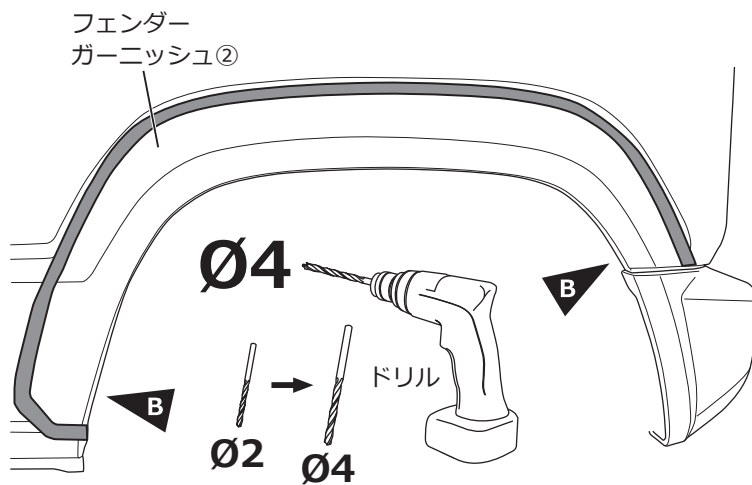
図示A部はフェンダーガーニッシュ②の端部をクォーターパネルのR止まり（破線部）に合わせてください。

- 取り付け位置をマスキングテープで図のようにマーキングします。
- 図示B部の穴位置をマーカーペンでマーキングします。

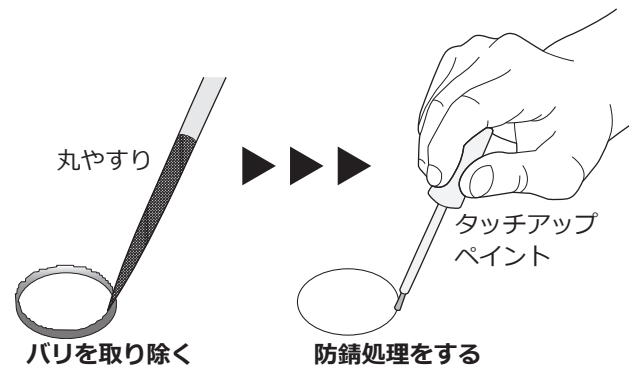


アドバイス 穴の中心をマーキングしてください。

- フェンダーガーニッシュ（リヤ）②をいったん取り外します。



- マーキングの位置（図示B部）にØ2のドリルで下穴をあけます。
- Ø4のドリルで本穴をあけます。

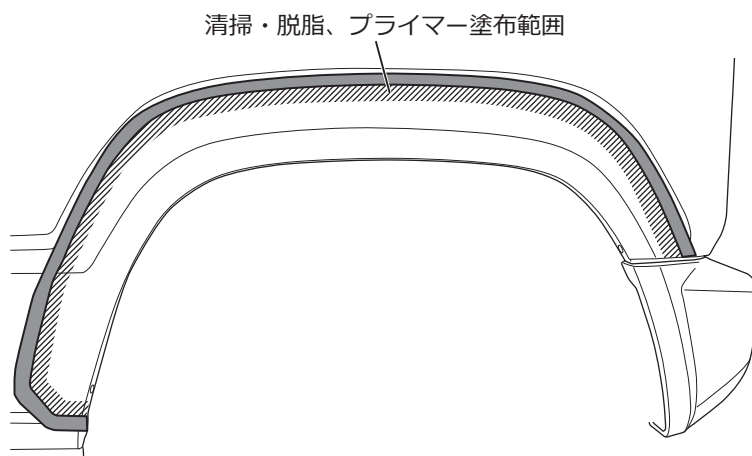


注意

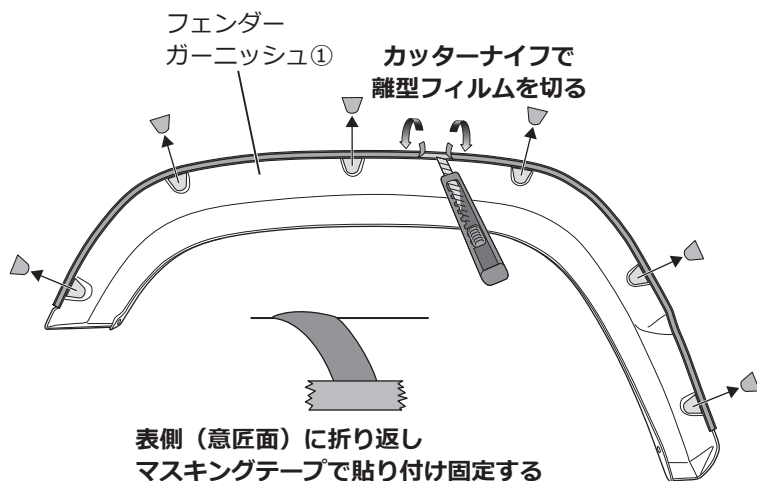
穴あけ加工は、加工部以外をキズつけたりケガをしないよう十分に注意して作業を行ってください。

加工部のバリをやすりなどで取り除いてください。

バリ取り後、穴の周囲にタッチアップペイントを塗布し、防錆処理を行ってください。



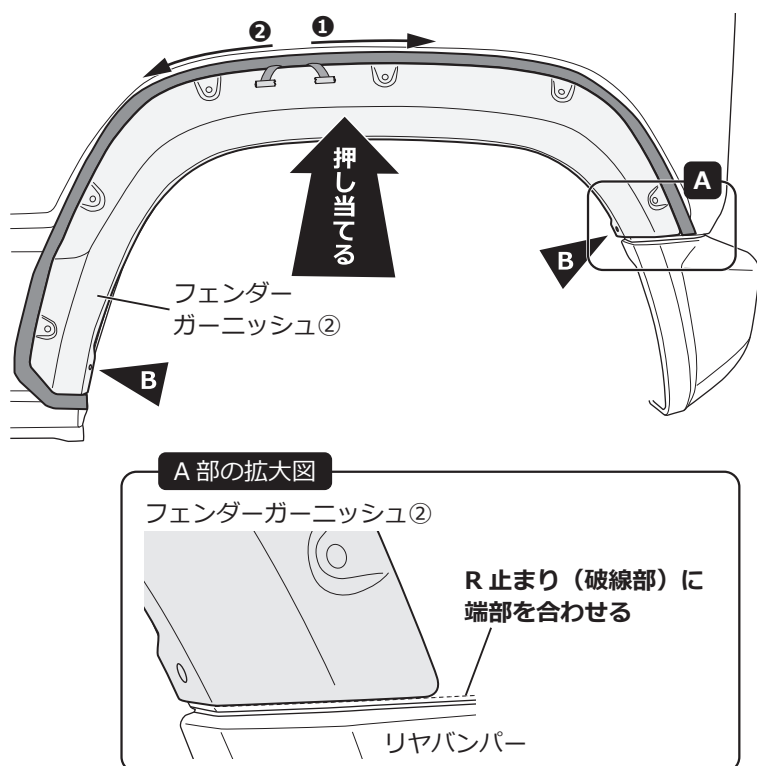
- フェンダーガーニッシュ（リヤ）②の両面テープ接着面を清掃・脱脂し、汚れや油分を取り除きます。



- 製品ウラ側エンドモール⑦の両面テープ離型フィルムを矢印の方向に一部はがして表側（意匠面）に折り返し、マスキングテープで貼り付け固定します。

アドバイス | ダミーボルト台座部の離型フィルムはすべてはがしてください。

5. リヤ側の取り付け



- マーキングに合わせてフェンダーガーニッシュ（リヤ）②をクォーターパネルにあてがい、図示B部をタッピングスクリー⑤で仮締めします。

アドバイス | 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

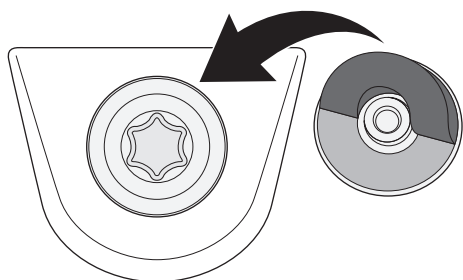
図示A部はフェンダーガーニッシュ②の端部をクォーターパネルのR止まり（破線部）に合わせてください。

注意 | ダミーボルト台座部周辺の接着面が貼り付きやすいため、あてがう際は慎重に作業を行いマーキングの位置に合わせてください。

- 上下左右のバランス、隙、穴位置など取り付け状態を確かめ、エンドモール⑦の両面テープ離型フィルムを図の順に引き抜き圧着します。
- 仮締めしていたタッピングスクリー⑤を本締めします。
- マスキングテープをはがします。
- 外していたタイヤ・ホイールを車両に取り付けます。

6. ダミーボルトの貼り付け

ウラ側の離型紙をはがして貼り付ける



- ダミーボルトの台座にダミーボルト⑥を貼り付けます。

- フェンダーガーニッシュ①（フロント）
片側6箇所、左右計12箇所
- フェンダーガーニッシュ②（リヤ）
片側6箇所、左右計12箇所

取り付け状態の確認



注意

作業完了後は必ず取り付け確認を行ってください。ボルト類の締め忘れや両面テープ部の圧着不足などにより本体が脱落するおそれがありたいへん危険です。